

地区の交通安全を

行政と共に考える

10月6日に開催した委員会では、主に27年下半年期の活動内容の確認や、各部会からの報告が行われました。

各部会の報告では、福祉部会から、福祉バスの課題について、引き続き市と意見交換を行って行く旨の報告がありました。

また、おひさまYU-ZUルーム部会から、月2回程度開催している会議の進ちよく状況について報告がありました。

報告では、（仮称）YU-ZUルームの管理・運営を行うため

に立ち上げる一般社団法人について説明があり、概ね約款も完成し、理事の選任の検討をしている旨の報告がありました。また、この法人の名称を次回の会議でいくつかの案を出し、最終的に、委員会で決定することとしました。

そのほか、今年度の小和田地区まちぢから協議会の活動を地域のみなさんに知っていただくために、この小和田ニュースとは違った形で広報紙を発行してはという提案がありました。

27年度10月委員会の主な議事内容

○「市長と語る会」開始後の動き（27年下半年期の活動）について

10月20日にまちあるきを実施、課題箇所の確認をした11月10日に意見交換を行うこととした。

○部会からの報告について

〈福祉部会〉

市長と語る会で出た案件について、別途行政と話し合いをするとの報告があった。

〈おひさまYU-ZUルーム部会〉

部会の進ちよくについて報告があった。立ち上げ予定の一般社団法人の約款や理事についての報告があった。法人の名称については、次の部会で意見を出し、委員会で決定することとした。

今後、広報部会の人数を増加して取り組みを進めることで了承されました。

市職員と一緒に

通りの現状を確認

10月20日に実施したまちあるきは、地域の交通に関する課題を話し合うために行ったもので、5つの市関係課職員と一緒に赤松通りから小和田通りまで歩き、課題箇所の確認をしました。

まちあるきには、協議会委員や地域の方をはじめ、小和田小学校の校長、小和田小校外委員のみなさん、また隣の松林地区まちぢから協議会の会長にもご参加いただきました。通勤・通学時間帯の混雑の状況や自転車の交通マナーの実情などを確認することができました。今回の内容を踏まえ、11月10日に意見交換を行う予定となっています。行政のみなさんとの意見交換は、今後も引き続き定期的に行っていくべきものと考えています。ご協力いただきながら、より住みよいまちづくりを話し合っていきたいです。

赤松通り～小和田通りの“まちあるき”を実施しました！



市長と語る会（市民集会）などで出された交通問題で課題がある箇所を確認しました。